

令和8年度の後志教育研修センター事業の推進にあたって

さわやかな風が、緑の木々を吹き抜けていく時節となってまいりました。子供たちの生き生きとした活動が校内や地域において、繰り広げられていることでしょう。

未来を担う子供たちに、基礎的・基本的な知識・技能の習得、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成、学習意欲の向上、多様な人間関係を結んでいく力を育成していく構想も、着々と進められていることと、ご推察いたします。

後志教育研修センターは、管内の教職員、社会教育担当者等の資質・能力の向上を目指した研修講座事業等を、協働で実施することを目的としています。

現在、教員には以下の資質能力を身につけることが求められています。

- (1) 教職に対する責任感、探究力、自主的に学び続ける力
- (2) 専門職としての高度な知識・技能
- (3) 総合的な人間力

そのため、研修では、省察し、資質能力を相互に関連させた学び合いとともに、理論と実践を往還する場の工夫が、ますます重要になっています。

研修講座事業・調査研究事業・教育講演会等のセンター事業が、一層充実したものとなるように推進してまいります。

また、所員を派遣してくださっている、各教育委員会教育長様並びに所属校の校長先生のご理解・ご協力に、深く感謝申し上げます。

研修講座講師の皆様には、快く講師を引き受けていただきましたことに、心より感謝を申し上げます。授業を提供してくださる会場校の校長先生をはじめ、当該の教職員の皆様には特段お世話になります。

今後、実社会・実生活との関わりの中で見出す自己の興味・関心や問題意識に基づいた課題を設定し、教科等の学びを必要に応じて活用し、試行錯誤しながら、課題解決を通じた新たな価値生み出していく学習プロセスが重視されてきます。

「新たな学びの創造」に向けて、丁寧に取り組んでまいりたいと存じます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

後志教育研修センター所長 木村和義